

消化器外科 I に通院または入院したことがある患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和 3 年 3 月文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

当院における非アルコール性脂肪肝炎(NASH)による肝硬変に対する肝移植後の NASH 再発の検討

[研究責任者名・所属] 後藤 了一・北海道大学病院 消化器外科 I・助教

[研究の目的]

当科に紹介される非アルコール性脂肪肝炎 (NASH) 肝硬変の特徴を、紹介状の情報、当院での身体検査、採血、画像検査の結果を用いて後方視的に参照し、アルコールまたはウイルス性肝硬変の症例と比較することで明らかにします。また肝移植に至る症例、移植後 NAFLD、NASH の再発率を明らかにし、その特徴、危険因子について検討します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

非アルコール性脂肪肝炎の患者さんとアルコール性肝硬変、ウイルス性肝硬変の患者さんのうち、1997 年 9 月 1 日～2025 年 3 月 31 日までの期間に、移植治療目的で当科を受診、治療を受けた方とそのドナーの方

○利用するカルテ情報

年齢、性別、診断名、身長、体重、BMI、移植前の状態 (外来・入院・ICU の別)、移植前後入院日数、移植後 ICU 日数、グラフト量、グラフト種類、手術時間、出血量、予後、飲酒量、血液学的検査 (白血球数、白血球分画、ヘモグロビン、ヘマトクリット、血小板数)、血液生化学的検査 (総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、AST、ALT、LDH、ALP、BUN、クレアチニン、Na、K、Cl、IP、Mg、血清コレステロール、中性脂肪、LDL、HDL、HbA1c、尿酸値、MELD)、CT、MRI、超音波検査、病理組織学的検査、治療内容 (免疫抑制剤、脂肪肝の治療、栄養指導の内容、栄養指導の効果、食事内容)

[研究実施期間]

実施許可日～2031年3月31日 (登録締切日：2025年3月31日)

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器外科 I 担当医師 後藤 了一

電話 011-706-5927 FAX 011-706-7064